

令和2年度 地域づくりに関する 各種支援事業の交付状況（2月1日現在）について

～「まちづくり事業支援交付金」および「コミュニティ復興支援事業」～

1. まちづくり事業支援交付金

<事業の主旨等>

安平町まちづくりファンド（基金）を財源として、コミュニティ団体やボランティア団体等が行う地域に密着した協働によるまちづくりを推進し、地域活動の振興を図り、まちづくりへの積極的な参加を促していくことを目的として取り組む事業に対して交付金を交付する制度です。

令和2年度は、ソフト事業7件、ハード事業2件、計4,755,200円の交付決定を行っています。

(1)ソフト事業（交付上限50万円、交付率8/10以内）

No.	事業概要（交付団体）	交付決定額
1	防災用備品の整備（安平第1自治会）	149,000円
2	NPO法人の育成支援（NPO法人はやきた子どもの遊び場づくりネットワーク）	500,000円
3	NPO法人の育成支援（NPO法人アビースポーツクラブ）	500,000円
4	アートプロジェクト2020等の開催（安平国際文化芸術スポーツ交流会）	500,000円
5	防災用備品の整備（東早来自治会）	215,600円
6	大型モニター、プロジェクター等の備品整備（青葉町内会）	329,500円
7	NPO法人の設立支援（NPO法人ポラーナ）	500,000円

(2)ハード事業（交付上限500万円、交付率8/10以内）

No.	事業概要（交付団体）	交付決定額
1	キハ183系車両の改修（あびら鉄道交流推進協会「おおぞら会」）	763,900円
2	アライグマ侵入被害に伴う富岡会館の緊急修復（富岡自治会）	1,297,200円

2. コミュニティ復興支援事業交付金 ～まちづくり事業支援交付金の『復興事業版』～

<事業の主旨等>

平成30年胆振東部地震からの早期復興を図るため、自治会・町内会やボランティア団体等が復興に向けて実施する地域コミュニティづくりを推進し、一日も早い地域再生を図り、震災前よりも魅力的な地域づくりを目的として取り組む事業に対して交付金を交付する制度です。

令和2年度は、ソフト事業0件、ハード事業5件、計23,429,900円の交付決定を行っています。

(1)ソフト事業（交付上限100万円、交付率9/10以内）

交付実績なし

(2)ハード事業（交付上限900万円、交付率9/10以内）

No.	事業概要（交付団体）	交付決定額
1	守田会館の再建（守田自治会）	9,000,000円
2	早来地区中心市街地ふれあい交流拠点施設の整備（NPO団体ハッピーサロン）	9,000,000円
3	防災備品倉庫及び防災備品等の施設整備（追分第3町内会）	1,619,000円
4	防災備品の整備（安平町社会福祉協議会）	530,000円
5	防災備品倉庫及び防災備品等の施設整備（若草町内会）	3,280,900円

<令和3年度募集に向けた準備>

令和3年度の交付金活用を希望される団体は、例年同様に4月上旬に予定されている募集に向けて、実施したい事業の概要や経費内訳がわかる見積書等を準備してください。

問合せ 地域推進課地域推進グループ ☎ 7083